

蘇生会総合病院 会報



思いやりの気持ちで
心とからだの蘇生を

医師のご紹介

健康増進センター 的場聰子

平成30年1月より健康増進センターで勤務開始となりました、的場聰子と申します。主に健診業務を行っていますが、週1回火曜日に内科外来も担当しています。

これまで仕事の関連で大阪、京都、兵庫を転々とし、昨年12月までは大阪に住んでいました。この度、京都に引越しが決まり、こちらの病院で勤務する運びとなりました。この1年は自分の周りで様々な変化があり、慌ただしく過ごしてきましたが、ようやく落ち着いて日々の生活を送ることができるようになってきました。これから暖かくなってくれば、寺社仏閣巡りや美味しいお店を散策して京都を堪能したいと思います！

専門は循環器ですが、臨床では内科全般に携わることが多く、一般外来や救急、入院で様々な患者さんを担当させて頂きました。まだまだ未熟ではありますが、これまでの経験や知識を生かして健診業務にも取り組んでいきたいと考えています。

まだ不慣れではありますが、一生懸命頑張りますので宜しくお願いします。



当院は財団法人日本医療機能評価機構
による病院機能評価の認定病院です。

Vol.57
2018年 4月



医療法人社団
蘇 生 会

蘇生会総合病院（日本医療機能評価機構認定病院）

老人保健施設 アールそせい

老人保健施設 第2アールそせい

蘇生会訪問看護ステーション

蘇生会ヘルパーステーション

蘇生会居宅介護支援サービスセンター

蘇生会クリニック サイバーナイフセンター

救急疾患Q & A



救急科 吉川医師



救急科の吉川です。これから各科の先生を中心に救急疾患について聞いていきたいと思います。最初は脳外科の野村先生に、脳卒中を中心としたお話をうかがいました。



脳神経外科 野村医師



冬になると脳外科の救急患者が増える印象がありますね？



冬季になると脳卒中の救急患者が増えることがいろいろな研究から明らかになっています。



どんな疾患が増えるのでしょうか？



脳梗塞や脳内出血、くも膜下出血などの疾患が増える傾向にあります。脳内出血やくも膜下出血は冬季に増える傾向にあり、脳梗塞は冬季に加えて夏の暑い時期にも増えています。



脳卒中にかかりやすい持病とかはどんなのがありますか？



脳卒中の危険因子として、高血圧・糖尿病・高脂血症・喫煙・過度の飲酒・肥満・不整脈（とくに心房細動）などが挙げられます。



脳卒中の場合、どんな症状が出ますか？



脳梗塞や脳内出血の場合は手足の麻痺やしびれ、しゃべりにくさといった症状が出ます。重症の場合は意識障害が出現したり、共同偏視と言って一方を睨むような眼位を取ります。また、症状が一過性ですぐに治ってしまったとしても、脳梗塞の前触れであることがあります（一過性脳虚血発作）、安心できません。脳外科などの専門医を受診することをお勧めします。くも膜下出血の典型的な症状では、突然激しい頭痛をきたし、嘔吐したり意識を失ったりします。出血が少ない場合には頭痛の程度が軽いこともあります。普段経験しないような頭痛が突然生じたり、頭痛がなかなか良くならない場合にも脳外科を受診することをお勧めします。





脳卒中と似た症状の疾患はありますか？

糖尿病に関連した高血糖や低血糖発作・けいれん発作・低ナトリウム血症などの電解質異常・慢性硬膜下血腫などの疾患との鑑別が必要になります。



あと、脳卒中は後遺障害が怖い印象がありますね

脳は再生しない組織です。脳は部位によって働きが決まっているため、障害を受けた部位の働きが損なわれることになり、運動麻痺や言葉の障害、認知症といった症状が後遺症として残る恐れがあり、悪くすると寝たきりになってしまいます。



脳卒中を疑った場合、どんな検査・治療をするんですか？

まず頭部 CT 検査を行うことが多いです。脳卒中の疑いが強まった場合は更に MRI 検査による精査を行うことになります。いずれも比較的短時間（5 分～20 分）で行うことができますが、当院では更に脳血流検査や脳血管撮影も含め、24 時間いつでも検査が可能です。また、検査に引き続いて緊急手術ができる体制も整えています。脳卒中に対する外科治療として、頭を開けて治療する方法（開頭術）とマイクロカテーテルを用いて治療する方法（血管内治療）があります。病気によってはどちらの方法でも治療可能な場合がありますが、血管内治療の方が低侵襲で、入院期間も短くて済むのが特徴です。当院では開頭術だけでなく血管内治療にも積極的に取り組んでおり、良好な治療成績をあげています。



脳梗塞の場合、最近は治療がいろいろ進んでいると聞きます

以前は発症から 4.5 時間以内の早期の脳梗塞にたいし、t-PA という薬剤を使った経静脈的血栓溶解療法が主流でした。最近では脳血管の閉塞の原因になっている血栓を血管内治療によって直接摘出する治療法（血栓回収療法）が開発され、2015 年にはその有効性が次々と発表されたことから日本でも急速に普及してきています。脳梗塞の発症からできるだけ早い時期に血栓回収療法を行ったほうが良好な治療結果が得られます。t-PA 療法が無効だったり、発症から 4.5 時間以上経過した場合でも血栓回収療法を行わなかった場合に比べ、良好な治療効果が認められています。



後遺障害の事を考えれば早めの検査と治療が必要ですね！

野村先生、ありがとうございました。

回復期リハビリテーション病棟のご紹介



集合写真

脳神経外科 医師 / 京嶺 和光

平成12年の介護保険制度発足と並行して、回復期リハビリテーション病棟制度が始まり、各地に病床数が増え、世間一般にも認知されるようになってきました。

脳卒中急性期治療後、大腿骨骨折や脊椎圧迫骨折などの手術後、重症肺炎や外科手術後の安静のための廃用など、疾患回復期の体力、筋力、神経機能、内臓機能などの向上には、比較的長期間にわたるリハビリテーションが欠かせません。

重度障害者の機能改善率向上や高率な在宅復帰率を維持せねばならないなど、医療制度上病棟運営に課される側面はありますが、需要は増え増してあり、必要とされる機能訓練をできるだけ提供できるよう、そして可能な限り在宅復帰し安定して家庭生活が送れるよう、通院リハビリや訪問リハビリ、介護サービスの提供準備などをケアマネジャーを含むリハビリテーションチームとして取り組んでいる病棟です。

看護師 / 村上 幸穂

一般病棟での治療を終え、全身状態が安定し、集中的にリハビリを行う目的で患者様は回復期リハビリテーション病棟に入院されます。機能の回復が最も期待できる時期ですが、同時に障害の受容や生活の再構築にあたり、身体的、精神的、社会的、経済的な問題も様々生じやすい時期です。そういったところを私達は多職種と情報交換し合って、患者様・ご家族様を支援していくけるようチームで取り組んでいます。リハビリで獲得した能力的にできるADLを日常生活でしているADLへ繋げていくことが回復期リハビリテーション病棟の看護師の最も重要な役割になります。

患者様の病棟生活での看護師によるADLケアもリハビリテーションの一環となります。患者様ができることはご自身で、出来ない事の援助を行い、時に見守り、患者様のリハビリテーションが順調に進むよう体調管理、安全管理を行い自信をもって安心して社会・家庭復帰していかれるよう取り組んでいます。



カンファレンスの様子

リハビリテーション科 理学療法士 / 大釜 有美

当院の回復期病棟のリハビリは365日休みなく実施しています。在宅復帰を目標に患者さん一人一人に合せたリハビリを提供しています。入院早期より自宅環境調査を行い、帰る自宅環境に合わせたリハビリを計画します。また嚥下内視鏡検査による嚥下機能を評価し食事に対する支援を積極的に行っております。患者さんの生活再建のため丁寧な退院支援を心掛けております。

薬剤部 / 泉 麻衣子

回復期リハビリテーション病棟に入院されている患者様は急性期を過ぎ全身状態が安定されていますが、病気の症状を安定させるためにお薬が必要となる患者様もいらっしゃいます。

私たち薬剤師は安全で安心な薬物療法を支援するために、入院中に使用されているお薬の説明、お薬の飲み合わせや重複の確認を行っています。また、退院後も有効かつ安全で安心な薬物療法を継続できるよう、お薬の服用方法および管理方法の検討を行っています。

相談員 / 井谷 潤

介護保険などの社会保障制度の説明を行い、必要に応じて申請を案内しています。回復期病棟でのリハビリは、疾患や経過によっては長期にわたる可能性があります。特に初期は今後の見通しが立てづらく、退院後の生活に対して不安が大きい時期です。その都度生まれる不安や課題に対して、必要な情報が提供出来るように努めています。

障害や後遺症が残り、発症前とは違う生活を送ることも出てきます。そういう状況の中でも「その人らしさ」を大切にし、家庭復帰・社会参加を他職種と共に目指します。

こんにちは 健康増進センターです

病院の新館2階、皮膚科の奥の自動ドアの向こう、どんな場所かご存知ですか？

外来受診では訪れない、そんな場所を今日はすこしだけご紹介。

ここは健康増進センター。
人間ドックや健康診断を行うところです。

特に症状がない場合、診察を受ける方は少ないですよね。
でも、どこが、とは言えないのになんだかすっきりしない。年齢的にも体のことが気になる。
知人が病気になったから自分も心配。そんなことありませんか？
そんなときこそ健康増進センターの出番。
症状が出る前の病気をいち早く発見し、治療へつなげる、健康増進センターとはそういう場所なのです。

当センターの特徴

蘇生会総合病院健康増進センター人間ドックの一番の特徴は検査当日の画像を見ながらの結果説明。
その日撮影したレントゲンやCT、そして血液データを見ながら医師による結果説明を実施しています。
※当日に結果がでないものは結果用紙に記載、後日お手元にお届けいたします。

特定保健指導開始しました

2017年より特定保健指導を本格的にスタート。
人間ドックや特定健康診査で「内臓脂肪を減らすようにと言われたけどどうしたらいいのかわからない」「お腹周りをすっきりさせたい」そんなときには健康増進センターにご相談ください。お悩みの解消に向けて保健師と健康運動指導士がお手伝いします。期間は3か月から最長6か月、目標に向けて一緒に頑張ります。

ご自身の健康に関わるご相談事等ございましたらお気軽にお声かけください。



● 入口 ●



● 受付 ●



● 待合 ●

当センターは完全予約制です。

2階24番健康増進センターに直接お越しいただくな、下記のフリーコールまでお電話ください。

0120-621-388 [平日(月~土) AM9:00 ~ PM5:00]

健康寿命を延ばそう 第3回 ~明日からできること~

平成30年6月2日(土)
開催時間 14:00～16:30
(13:30 受付)

- 腎臓病について 腎臓内科 松田拓久医師
- 生活習慣病の予防 健康増進センター 保健師
- 高血圧で心臓って悪くなるの? 臨床検査技師
- あなたがお薬を飲む理由 薬剤師
- 認知症は予防できるのか? 臨床心理士

定員：100名 申し込み締め切り：5月26日(土)

締め切り以降のご参加は電話でお問合せ下さい。

開催場所
京都市伏見区下鳥羽上三栖町 134
■喜美商事ビル 2階
(蘇生会総合病院 第1駐車場向かい)
駐車場・駐輪場は蘇生会総合病院をご利用下さい。
駐車場は当日無料券をお渡し致します。

お申し込み・お問い合わせはこちら

tel. 075-621-3101(代)
fax. 075-621-3119

蘇生会総合病院 指針

理念

思いやりの気持ちで心とからだの蘇生を

基本方針

- ① 最新で質の高い医療
- ② 誠実で正しい医療
- ③ 地域社会に貢献できる医療
- ④ 急性期疾患と慢性期疾患とを含めた総合的医療
- ⑤ 患者様の権利を尊重した医療

以上を提供する

患者様の権利

- ① 人として人格を尊重される権利
- ② 診療内容について十分な説明を受ける権利
- ③ 納得のいかない診療を拒否する権利
- ④ 自分の受けた診療について知る権利
- ⑤ 清潔な環境で診療を受ける権利
- ⑥ プライバシーを保護される権利

患者様の義務

他の患者様の迷惑となる言動をしない

臨床倫理の方針

患者様を中心とした公正な医療を提供するために、次のとおり臨床倫理の方針を定めます。

- ① 「患者様の権利」を尊重した医療を提供します。
- ② 個人情報の保護と職務上の守秘義務を遵守します。
- ③ 診療行為に関する関係法令を遵守します。
- ④ 国籍、人種、信条などに左右されることなく、公平な医療を提供します。
- ⑤ 生命の尊厳に関する医療行為や臨床研究などは、倫理委員会で審議を行い、方針を決定します。

地図・交通のご案内 ACCESS

▶ JR 京都駅・地下鉄京都駅八条口より

市バス 19 国道大手筋下車 所要時間：約 29 分

▶ 地下鉄竹田駅・近鉄竹田駅より

市バス南3 国道大手筋下車 所要時間：約 16 分
タクシー 所要時間：約 7 分

▶ 京阪中書島駅より

市バス 19、20、22 国道大手筋下車 所要時間：約 8 分
タクシー 所要時間：約 5 分

高速道路より

京都南インターチェンジより、国道1号線南へ2キロ 阪神高速8号～国道1号線角
▶ 阪神高速8号京都線 城南宮南出入口より南下
大手筋通り西進 国道1号線

▶ 無料シャトルバス

バスの走行ルートは2系統ございます。

- ①京阪「中書島」ルート（右記上部地図参照）
- ②地下鉄・近鉄「竹田」ルート（右記下部地図参照）

※渋滞時に右記地図とは違うルートを通る場合がございます。

※竹田ルートの乗車位置は竹田駅西口4番出入り口から、高速道路の高架をくぐって道路を渡り、右側50メートル程進んだ付近の歩道でお待ちください。停留所等の目印はございません。

月曜日から土曜日まで運行しております。

どうぞご利用下さい。（日曜日・祝日は運行なし）。

何かご不明な点があればお問い合わせ下さい。

時刻表は病院玄関横または受付にございます。



蘇生会総合病院

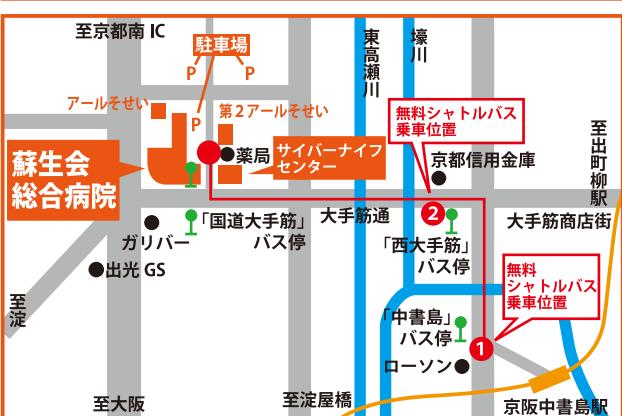
〒612-8473

京都市伏見区下鳥羽広長町 101 番地

TEL : 075-621-3101 (代)

FAX : 075-612-5790

①京阪「中書島」ルートのご案内



②地下鉄・近鉄「竹田」ルートのご案内



※表示の時刻表は平成27年10月1日現在のものです。予告なく変更する場合がございますのでご了承下さい。
最新の時刻表は院内で掲示・配布しておりますのでご確認下さい。

蘇生会総合病院 送迎バス 時刻表 ※日曜・祝祭日は運休※



①京阪「中書島」ルート

中書島駅 発		西大手筋 発		病院前 発	
7	30 45	7	32 47	7	37 52
8 00	15 30 45	8 02 17 32 47	8 07 22 37 57	9 05 25 45	9 07 27 47
9 05	25 45	10 07 27 47	9 17 37 57	10 05 25 45	11 07 37
11 05	35	11 07 37	12 07 27 47	12 05 25 45	13 07 37
12 05	25 45	13 07 37	13 07 37	13 05	14 07 37
13 05	35	14 07 37	14 07 37	14 05	15 07 37
14 05	35	15 07 37	15 07 37	15 05	16 07 22 37 52
15 05	35	16 07 22 37 52	16 15 30 45	16 05 20 35 50	17 07 22 37 47
16 05	20 35 50	17 07 22 37 47	17 10 25 40 55	17 15 30 45	18 02 22 42
17 15 30 45	40	18 02 22 42	18 15 35 55	18 00 20	19 02
18 00	20	19 02	19 15	19 00	

②地下鉄・近鉄「竹田」ルート

竹田駅 発		病院前 発	
7	30	7	
8 05	35	8 20	
9	35	9 20	
10		10 50	
11 05		11 50	
12 05		12 50	
13	35	13 50	
14	35	14 50	
15	35	15 20	
16		16 50	
17 05		17 20 50	
18 05		18 20	
19		19	